

8.血液内科ジュニア・レジデントプログラム

1. 指導責任者：高松輝行（血液内科部長）
2. 期間：8週間、(内科系必修の一部)（2年目選択）
3. 目標

【一般目標 GIO】

どの疾患にも比較的合併の多い血液系の異常、抗癌剤使用の実際など、将来担当する患者の多様なニーズに幅広く答えられる能力を形成する。

【個別目標 SBO's】

1. 抗癌剤使用の経験がある。
2. 易感染性状態における感染予防あるいは感染症対策を施行できる。
3. 適正かつ安全な輸血を実施できる。
4. 骨髄穿刺の経験がある。

経験症例、手技

悪性リンパ腫 4例前後 その他の血液疾患 4例前後
骨髄穿刺 4～8回

4. 方略 LS

LS1（OJT：on the job training）

外来での指導：月曜午前、木曜午前 4回

病棟担当：(常時患者4名前後担当)

LS2(勉強会・カンファレンス)

血液内科病棟カンファレンス：週1回（火曜 9:10～）

血液内科勉強会（抄読会）：隔週

5. 評価 EV

1) LS1・LS2の機会に適宜行う形成的評価（フィードバック）

毎日のディスカッション、カンファレンスにおいて毎回形成的評価を行う。

毎日記載したカルテの内容により評価を行う。

2) 研修終了時に EPOC への入力を行う。